

生活情報科通信 04

2025.6.19 発行

6月13日（金）文化祭 播州織ファッションショー

あたたかい手拍子に拍手…最高の演出ありがとうございました。



学年主任・副主任さん、ありがとうございました。みんな大喜びでした！



大阪・関西万博に播州織博覧会…そして総体！ 精一杯やり切りましたネ スゴイ！



ギリギリまで決まらなかったデザインでしたが…自分たちの想いが形になりましたネ

今年もレベルアップ!!



1年6組
いきなりの万博に播博・・・先輩のファッションショーに魅せられて、いざ出陣！初めて作り上げたグループ作品

“階段アート” 1段1段上っていただくいね！



2年6組 クラスみんなで頑張りましたね！クオリティの高い衣装…感動です♡
鈴木先生…ナイスでした！



6月1日(日)

播州織博覧 ～オリナスホールにて播州織ファッションショー
～古民家アトリエ ワークショップ

昨年の卒業生14人、神戸・大阪・尼崎・東京からも見に来てくれました。ポージングなどのアドバイスをしてくれました。



・改めて生情の活動はすごいなと感じました。初めて観られたご夫婦が、感動して涙が止まらなかったとおっしゃられていました。奥様がBSでファッションの番組をよくご覧になられているらしいのですが、そこで見るショーと全く見劣りせず、本当に素晴らしかったと感動されていました。大阪関西万博から来週文化祭までノンストップですが、頑張ってください！

高橋 睦先生



大阪・関西万博を終えて・・・

<1年生より>・「かわいいね!」とか「自分たちで作ったの?」と関心を持ってくださる方が多かったです。中には泣いておられる方もいて、自分たちのファッションショーが、どれだけ感動を与えられたか、いろいろな方に声掛けをして実感しました。「頑張ってたね」と言うくださる方もいて、先輩方のために頑張ろうと思いました。英語で話しかけてみると、笑顔で対応してくださったのですが、播州織の魅力が伝わっていいなと思いました。

- ・先輩方の姿を一番近くで見てきて、一生懸命頑張っている人が一番かわいいし、人に感動を与えることができるのだと思いました。
- ・モデルになったら、責任をもって、どうすれば相手に伝わるか考え自分自身に自信ができるまで練習できる人になりたいと思いました。
- ・いろいろな人に声かけをしていると、うまく対応してもらえなかったりしますが、めげない心をもって取り組める人が、カッコいいと思いました。
- ・ファッションショーはとても感動しました。一つ一つ手作りで美しかったです。私も見ている人の心を奪ってしまうくらい感動できる衣装を作りたいです。

昨年の5月に大阪・関西万博への参加の話をいただいてから1年。76回生は、誰も楽しめるように、手話を取り入れたウォーキング、誰もが主人公と、車椅子ウエディングドレスの製作、LGBTQのテーマカラーで制作した播州織オリジナルストールの提案と衣装製作、織り上がった“西脇チェック”を使った衣装、加東市ゆかりの義経の衣装製作に取り組んできました。集大成で臨んだ2月9日生活情報科成果発表会では、一人ひとりの想いが詰まった播州織オリジナル作品を完成と…本当に多くのものを残してくれました。いよいよ77回生(3年生)の番。3月末から西脇チェック・LGBTQ・サバイバル・ジャミールの作品製作。着替えスペースがないため、一人1着の演出。先輩の衣装を80人に決めるのには苦戦しました。初めての挑戦に取り組んだ3年生、よく頑張りました。

- ・大きさの異なる2ステージでの演出。シーンリーダ中心に短時間でまとめリハーサル無しでしたが完璧。ムチャぶりでしたがスゴイ!
- ・着せてもらった先輩の衣装を、どう見せるか、一人ひとりが練習し演出することができました。謙虚な姿勢に感動!
- ・シーン毎のテーマやコンセプトを端的に説明し、英語と手話で表現することができました。シナリオできて即暗記!さすが
- ・全員で付けた播州織のスカーフを、うまく結んで可愛く演出していた生徒・・・嬉しかったです!
- ・誰もが初めての大阪関西万博。いろいろなことがなかなか決まらず、即対応することが多く一度の指示や注意で誠実に行動することができました。分からないことが多く大変だったと思います。ありがとうございました。